

平成30(2018)年度

学生募集要項

【 特 別 選 抜 】

○ 総合デザイン工学科 B日程

インターネット出願

平成30年度学部入試（平成29年度実施）の標記試験を、インターネットによる出願に全面的に移行することにいたしました。

インターネット出願では、インターネットに接続したパソコン等を利用して出願できますので、出願書類を取り寄せる必要はありません。

また、入学検定料は、クレジットカード、コンビニエンスストア、銀行や郵便局のATMで支払うことができます。

公立大学法人 前橋工科大学 

Maebashi Institute of Technology

〒371-0816

群馬県前橋市上佐鳥町460番地1

前橋工科大学 学務課学生係 （入試担当）

TEL 027-265-0111（代表）

027-265-7361（学務課直通）

FAX 027-265-3837

E-Mail nyushi@maebashi-it.ac.jp



URL: <http://www.maebashi-it.ac.jp/>

□ 工学部の入学者受入れの方針、教育課程編成・実施の方針、卒業認定・学位授与の方針	1
□ 総合デザイン工学科の入学者受入れの方針、卒業認定・学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針	1
□ 特別選抜 総合デザイン工学科 B 日程 関係日程	3
I 総合デザイン工学科 B 日程	4
1. 募集人員	
2. 出願資格	
3. 選抜方法	
II 試験会場及び試験日時	4
III 出願・手順	5
1. 出願方法	
2. 出願期間	
3. 出願手順	
4. 出願書類	
5. 出願先	
6. 入学検定料	
7. 出願手続き上の注意事項	
8. 受験票	
9. 障がいを有する等の入学志願者との事前相談	
IV 受験上の注意事項	12
1. 試験場への入退場	
2. 個人的事情による遅刻の扱い	
3. 公共交通機関の遅延による遅刻者の扱い	
4. 所持品	
5. 受験心得	
6. その他	
V 合格発表	14
1. 発表期日	
2. 発表方法	
VI 入学手続	14
1. 入学手續	
2. 入学に係る経費	
VII その他	16
1. 個人情報の取り扱い	
• 一般注意事項	

天候等の理由で試験の実施に変更等がある場合は、本学ホームページに掲載しますので、必ず確認してください。

前橋工科大学工学部の教育ポリシー

○ 前橋工科大学の3つのポリシー（アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシー）

本学は、社会環境工学科、建築学科、生命情報学科、システム生体工学科、生物工学科、総合デザイン工学科の6学科から構成される、工学部単科大学である。大学として、入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）の3つのポリシーを定めている。多様な特色をもつ6学科では、それにしたがい、学科の理念を実現するため、さらに学科ごとに3つのポリシーが定められている。

● 入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

- ・教育課程編成・実施の方針を修得するために必要な、高校課程の基礎的な学力を修めている人
- ・工学に関心を持ち、みずから考え、判断する力を育くみ、何事にも積極的に挑戦しようと考えている人
- ・発想力、洞察力、コミュニケーション力を修めるため、持続力をもって学ぼうとする人

● 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

- ・卒業認定・学位授与の方針を達成するために必要な、共通教育科目（総合デザイン工学科においては基礎教育科目）、専門教育科目、専門科目（総合デザイン工学科においては専門教育科目）を学修させる
- ・工学教育を特徴づける実験・実習・演習をとおして、課題の解決に必要な知識と方法を修得させ、その結果を論理的に発表する力を身につけさせる
- ・本学での学修に加え、インターンシップなどの学外活動をとおした実社会との交流も促進し、表現力、協調性、倫理性を涵養させる

● 卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

- ・本学がめざす自然と人との共生、持続可能な循環型社会の構築に寄与するための幅広い基礎的な学力、工学の知識と技能を修得し、判断力と実行力を有している
- ・みずから課題をみいだすことができ、解決に主体的に取り組み、その成果を発表する能力を備えている
- ・社会との協働に参画し、専門技術者として果たすべき使命と役割を理解し、倫理観や責任感を身につけている

□ 前橋工科大学工学部 総合デザイン工学科の教育ポリシー

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）～次のような学生を広く求めます。

① 教育理念

総合デザイン工学科では、主に働きながら学ぶ意欲のある人を対象として、人々の暮らしを豊かにするためのデザインに求められる基本的な考え方と表現を修得していると共に、そのデザインを実現するための構造・材料・設備の知識や情報技術についても修得している専門技術者の養成を目指しています。

② 求める学生像

次のような学生を求めていきます。

- ・地域社会に貢献したい。
- ・デザイナー、建築家としての確かな基礎知識や技術を身につけたい。
- ・構造家、設備系技術者、情報技術者として活躍したい。
- ・基礎的な倫理観や教養、専門的な知識に基づく、独創的な発想力と問題解決能力を身につけてたい。
- ・既に社会人であり、工学的専門知識を学び、将来的に仕事に活かしたい。

③ 評価の観点

専門的知識を学ぶのに必要となる数学・理科の基礎的学力、専門的な技術を身につけるのに必要とされる想像力・理解力・描写力・表現力、独創的な発想力と問題解決能力についての資質を評価します。

高等学校等での修得すべき科目は、数学では、数学Ⅰ・Ⅱ・A・B（あるいは同等の科目）、理科では、物理基礎（できれば物理も）及び英語で、入学時までにこれらの科目的内容を理解していることが望れます。

総合デザイン工学科は、主として夜間および土曜日に授業を開講しています。

「卒業認定・学位授与の方針」（ディプロマ・ポリシー）

総合デザイン工学科では、所定の年限在学し、学科の教育理念・目的を達成するために開設した授業科目を履修して、卒業に必要な単位数を修得し、次の能力を有すると認められたものに学士（工学）の学位を授与します。

- ・既存の価値、社会の状況を多面的な視点から観察し、問題を発見する能力を身につけている。
- ・基礎教育科目とともに、数理・情報、材料、構造などの専門科目を学修することで、問題解決のための知識と実践の方法を修得している。
- ・専門的工学知識をもとに、発想を具現化する技術を持ち、造形と視覚を意識したものづくりを行うことができる。
- ・自らの考えや成果物を他者に伝達するとともに、他者の考えを理解するコミュニケーション能力を身につけている。
- ・考え方や成果物に対しての客観的な評価を通して、デザインの学修を継続的に行う能力を身につけている。

「教育課程編成・実施の方針」（カリキュラム・ポリシー）

総合デザイン工学科では、ディプロマ・ポリシーを達成するために、基礎教育科目、専門教育科目に分けて、以下のカリキュラムを開設し、年次に従って実施します。

- ・1・2年次の自然科学系科目、人文・社会科学系科目および外国語科目では、既存の価値や社会の状況を多面的な視点から観察し問題を発見する能力を身につけるための学修をする。
- ・1年次の専門教育科目として、問題解決のための知識と実践の基礎的能力を修得するために、デザインに従事する人材が共通して必要とする、数理・情報、材料・構造、技術製図を学修する。
- ・2年次の専門教育科目では、授業科目を段階的に配置し、学生各自の関心に沿った科目を学修することで学んだ知識や技術を深化させることで、専門的工学知識をもとに、機能、造形と視覚を意識した発想力豊かなものづくりのできる能力を養う。

- ・3年次では、デザインについて学ぶ学生に対しては、プロダクトデザイン、建築・都市デザイン、情報デザインを知ることで、そこに共通するデザインの基礎を学ぶとともに、創造のための思考力を養い、材料・構造について学ぶ学生に対しては、建築構造家、設備技術者、施工技術者として必要な知識や技術を修得させる。
- ・4年次では、卒業研究を通じて、問題発見から解決とその具現化を実践的に学修する過程の中で、コミュニケーション能力の向上を図るとともに、デザインの学修を継続的に行う能力を養う。

前橋工科大学 特別選抜 総合デザイン工学科 B日程 関係日程

出願期間 インターネット出願
平成30年1月15日(月)～1月23日(火)



試験
(基礎学力検査、面接)
平成30年2月4日(日)



合格発表
平成30年2月16日(金)



入学手続期限
平成30年2月27日(火)

I 総合デザイン工学科 B日程

1. 募集人員

総合デザイン工学科
18名

2. 出願資格

- 働きながら学ぶことを希望する者で、次の（1）から（4）のいずれかに該当する者。
- (1) 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ）を卒業した者又は平成30年3月に卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は平成30年3月に修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
- (4) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成30年3月31日までに18歳に達する者

(注) なお、上記(4)に該当する者が出願しようとする場合には、本学において入学資格審査による認定を行いますので本学学務課学生係に事前相談をし、平成29年12月4日（月）から12月8日（金）までの9時00分から17時00分までに申請してください。

※ 大学入試センター試験の受験は必要ありません。

3. 選抜方法

次により総合的に判定します。

- (1) 書類審査
- (2) 基礎学力検査（基礎的な数学、理科の問題を含む。）
- (3) 面接

II 試験会場及び試験日時

- 試験会場：前橋工科大学（試験室等は当日に1号館正面掲示板に掲示します。）
- 試験日：平成30年2月4日（日）
- 試験時間：次のとおり

※ 試験開始の1時間前から試験室又は面接控室に入室開始となります。

※ 試験開始の30分前までに、指定された試験室等に入室し、着席してください。

時 間	10:00～11:30	休憩	13:00～
科 目	基礎学力検査		面接

※ 受験者数により面接試験を受けるまでの待機時間が長くなる場合があります。

III 出願・手順

1. 出願方法

＜出願はインターネット出願（以下「WEB出願」という。）のみとなります＞

出願は、出願期間内にインターネット出願システム（以下「WEB出願システム」という。）により、出願情報等を入力し、入学検定料を納入し、出願書類を簡易書留・速達郵便で郵送することにより完了します。

後述の出願書類、入学検定料の納入を熟読し、不備のないように注意してください。また、受験票の発行及び出願手続きに関する通知は、WEB出願システムを通じて行います。
WEB出願システムへ登録したメールアドレスは合格発表まで、常に確認できるようにしてください。

2. 出願期間

インターネット出願期間（日本時間）：平成30年1月15日（月）から 1月23日（火）17:00までに支払完了してください。

書類送付期限（日本時間）：平成30年1月23日（火）通信日付印（消印）有効で「簡易書留・速達」で発送してください。

なお、出願書類の受領確認は電話でお答えすることができません。日本郵便ホームページの追跡サービスで確認してください。

3. 出願手順

出願は以下の手順で行います。

1

出願を始める前に

チェック欄

① パソコン等の確認

パソコンからインターネットを通じて出願を行います。お使いのスマートフォン、タブレット端末では利用できない場合があります。下記の動作環境を満たすパソコン等をご用意ください。ご家庭にパソコン等がない場合も、学校や知人等、下記の動作環境を満たすパソコンを利用できるよう確認してください。

② パソコンでの出願は次のブラウザをご使用ください。

- ・ Microsoft Internet Explorer 11 以降、・ Microsoft Edge、・ Google Chrome 51 以降
- ・ Mozilla Firefox 50 以降、・ Apple Safari 8 以降

※ブラウザのタブ機能を使用して、複数のタブで同時に申込操作を行いますと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する場合がございます。複数タブでの同時申込操作はお控えください。

③ スマートフォン、タブレットでの出願は次のOSをご使用ください。

- ・ iOS 10.2 以降、・ Android 4.4 以降

※各OSの標準ブラウザが推奨環境となります。

④ その他必要なソフトウェア条件

- ・ PDFファイルを閲覧、印刷するには、Adobe Reader 等が必要となります。

② 印刷できる環境の確認

志願票・写真票、宛名票及び受験票の PDF ファイルを印刷するために、印刷できる環境が必要です。ご家庭にプリンターがない場合も、学校や知人、コンビニエンスストア等印刷できる環境を確認してください。

③ メールアドレスの準備

WEB 出願システムにメールアドレスを登録していただきます。受験終了まで変更や削除の可能性がなく、日常的に確認しやすいメールアドレスをご準備ください。ご登録いただくメールアドレスは、大学から入学試験に関する重要なお知らせが配信されます。ドメイン指定受信をしている場合は、@e-apply.jp からメールが受信できるようにあらかじめ設定してください。メールアドレスをお持ちでない場合は、フリーメールを取得してください。

④ 入学検定料決済方法の確認

クレジットカード、コンビニエンスストア、Pay-easy 利用の銀行等の決済が利用できます。どの決済方法も対象金融機関、金額、手続きに制限や注意事項がありますので、保護者の方と確認して決済方法を決定しておきましょう。クレジットカードで支払う場合は、カードをお手元にご準備ください。

⑤ 顔写真データの準備

＜写真プリントの添付や送付の必要はありません＞

WEB 出願システム上に、顔写真データをアップロードし、顔写真を登録していただきますので下記を満たす顔写真データを事前にご準備ください。（規格を満たす写真であれば写真店等で撮影したものでなくてもかまいません。）

- ・カラー、白黒問いません。・出願前 3 カ月以内に撮影した本人の写真であること。
- ・本人のみが写っているもの・正面向き、上半身（胸から上、顔がはっきりわかるもの）、無帽、無背景であること（顔に影がないもの）。・目元輪郭を隠していないこと。・ピントが合っていて、鮮明であること。・画像に加工を施していないこと。
- ・ファイルサイズ等…ファイル形式：JPEG, PNG、ファイルサイズ 4MB 以内、縦：320 ピクセル、横：240 ピクセル以上

※写真店等で撮影する場合は、写真データを JPEG 形式で入手することをお勧めします。

※顔写真データは画面上でサイズを調整して登録することができます。顔がはっきり映るよう適宜調整してください。

⑥ その他準備しておいた方がよいもの

次のものをあらかじめお手元に準備しておくと、スムーズに手続きすることができます。

- 封筒（市販の角型 2 号封筒）
- 調査書

2

WEB出願システムに登録する

- ① 前橋工科大学ホームページ (<http://www.maebashi-it.ac.jp/>) にアクセス
- ② ①より、前橋工科大学「インターネット出願ページ」にアクセス

前橋工科大学「インターネット出願ページ」
<https://e-apply.jp/e/mit/>

- ③ 必要事項の選択、入力

STEP 1

入試日程の選択

画面の指示に沿って、選択を行ってください。

STEP 2

個人情報の入力、登録

画面に沿って、顔写真データの登録後、氏名、住所等を選択・入力し、メールアドレスを入力してください。テストメール送信ボタンを押し、確認メールの受信確認をした後、メール確認済み欄にチェックを行い、引き続き、個人情報を入力、登録します。

STEP 3

出願内容の確認・申込完了

出願内容を確認の上、「上記内容で申し込みする」ボタンをクリックすると申込み完了画面と受付番号が表示されます。申込完了後、出願内容確認に必要な受付番号の確認メールが送付されます。受付番号は必ずメモしてください。

- ※ 入学検定料のお支払前に出願内容の誤りに気付いた場合は、入学検定料を納入せずに、もう一度始めから登録をやり直してください。
- ※ 入学検定料支払い後の出願内容の訂正は出来ませんので、注意してください。

STEP 4

入学検定料の納入

画面に沿って、支払金額（手数料を含む）を確認の上、決済方法（クレジットカード、コンビニエンスストア、Pay-easy 利用の銀行決済等）を選択し、入学検定料の支払いを行います。なお、決済方法により手数料が異なります。

- ※ お支払い期限は、申込日を含め4日間です。（出願締切が4日より短い場合、締切が優先されます）
- ※ お支払い期限内に入金がない場合、お申し込みは自動的にキャンセルとなりますのでご注意ください。
- ※ クレジットカード決済利用時は、画面上で入力完了後メールが送付されます。
- ※ コンビニエンスストアでの支払い、Pay-easy 利用の銀行等決済の場合は、検定料支払い後にSTEP5に進めます。支払い後、再度ログインし手続きを進めて下さい。
- ※ 支払いが完了しないと、志願票・写真票、宛名票の印刷には進めません。
- ※ 入学検定料を納入し、出願書類を「簡易書留・速達郵便」で郵送することにより出願が完了しますので、ご注意ください。

STEP 5

志願票・写真票、宛名票の印刷

入学検定料の支払決済がシステム上で確認された後、志願票・写真票、宛名票の PDF ファイルが印刷できるようになりますので、A4 サイズで印刷します。

3

出願書類を郵送する

① 志願票・宛名票の確認

A4 サイズで片面印刷します。カラー・白黒は問いません。

万が一、登録情報に誤りがある場合は、二重線で消して赤字訂正してください。

② 出願書類の確認

必要な出願書類を確認してください。出願書類に不備があるものは受け付けません。
出願書類については、9 ページを参照してください。

③ 郵送の準備

角2封筒に宛名票を貼付の上、宛名票のチェックリストにチェックを入れて、志願票・写真票と出願書類を封入してください。

万が一、郵送中に宛名票が破損したときの為に、封筒裏面に住所・氏名を記載してください。

④ 郵送

簡易書留・速達で郵送してください。

書類送付期限（日本時間）：平成30年1月23日（火）通信日付印（消印）有効で「簡易書留・速達」で発送してください。

4

受験票を印刷する

本学における書類審査終了後に、WEB出願システムからダウンロードし、印刷します。
受験票の郵送は行いませんのでご注意ください。

書類審査終了後、受験票の印刷が可能になったら、登録しているメールアドレスとWEB出願システムのログイン後の画面で通知しますので、受験票PDFファイルをダウンロードし、A4サイズで片面印刷します。カラー・白黒は問いません。

なお、受験票は試験日以降、再ダウンロードできなくなりますので、ご注意願います。
印刷した受験票は、個別学力検査当日に必ず持参してください。

試験日の5日前までに通知されていない場合は、本学学務課学生係までお問い合わせください。

4. 出願書類

(1) 出願書類と作成要領

出願書類	作成要領
志願票（兼写真票）及び宛名票	WEB出願システムで必要事項を入力し、入学検定料納付後、ダウンロードし、片面印刷してください。（A4、白黒・カラー可）
調査書 (*)	次の①～⑤のいずれかを提出してください。 ① 出身学校長が文部科学省所定の様式により作成し、 <u>厳封したものを提出してください。</u> ② 高等専門学校第3学年修了者および文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定した在外教育施設の当該課程を修了した者の調査書については、文部科学省所定の様式に準じて作成したものを作成してください。 ③ 高等学校卒業程度認定試験（大学入学資格検定を含む。）合格者は、調査書に代えて「合格証明書」及び「合格成績証明書」を提出してください。 成績証明書中、免除科目のある者は、当該科目を履修した学校長が作成した成績証明書も併せて提出してください。 ④ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者、国際バカロレア資格取得者、フランス共和国のバカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者については、当該試験等の成績証明書を提出してください。 ⑤ 廃校・被災その他事情により調査書が得られない場合には、卒業証明書や成績通信簿の提出により代えることができます。被災等により、調査書・卒業証明書・成績通信簿等が提出できない場合には大学までご連絡ください。 ※ 調査書等は、上記の③を除き、平成29年4月1日以降のものを提出してください。
前橋市の住民票の写し	入学に係わる経費：入学料で前橋市内居住者に該当する者は、提出してください。なお、配偶者又は1親等の親族が前橋市内居住者の場合は、本人との関係性が分かる書類を併せて提出してください。

* 調査書に記載されている氏名と現在の氏名が異なる場合は、戸籍抄本を添付してください。

(2) 提出方法

WEB出願システムからダウンロードした「宛名票」を角型2号封筒に貼付し、簡易書留・速達扱いで郵送してください。なお、宛名ラベルが破損したときのために、封筒裏面に出願者の住所・氏名を記入してください。

「宛名票」を貼付した角型2号封筒に、出願書類を封入してください。出願書類がすべてそろっていない場合は、受理いたしませんので、十分注意してください。

書類出願期限を過ぎて到着したものは受付けできません。

5. 出願先（宛名票記載済）

〒371-0816 群馬県前橋市上佐鳥町460番地1

前橋工科大学 学務課学生係 [1号館1階事務局内]

TEL 027-265-7361

6. 入学検定料

(1) 入学検定料 17,000円

※ 入学検定料支払い時に別途手数料がかかります。

(2) 支払方法

WEB出願システムよりクレジットカードによる決済、コンビニエンスストアからの納入、Pay-easy利用の決済のいずれかを利用し、支払期限内にお支払ください。

使用可能なクレジットカード、取扱金融機関や注意事項は次のとおりです。なお、入学検定料の支払いが完了しないと、出願書類の印刷ができませんので、余裕を持って入学検定料をお支払いください。

支払方法／取扱金融機関	支払期限	その他
クレジットカード ・VISA ・MasterCard ・JCB ・AMERICAN EXPRESS ・MUF Gカード ・DCカード ・UFJカード ・NICOSカード	お支払い期限は、申込日を含め4日間です。 (出願締切が4日より短い場合、締切が優先されます)	受験生本人の名義でなくとも構いません
コンビニエンスストア ・セブンイレブン ・ローソン ・ファミリーマート ・スリーエフ ・サークルKサンクス ・ミニストップ ・デイリーヤマザキ ・セイコーマート		

支払方法／取扱金融機関	支払期限	その他
Pay-easy 対応銀行 ATM（ゆうちょ銀行も可）※	お支払い期限は、申込日を含め4日間です。 (出願締切が4日より短い場合、締切が優先されます)	受験生本人の名義でなくとも構いません
WEB 出願システム経由の Pay-easy ネットバンキング利用可能な金融機関		

※ 対象金融機関は、Pay-easy のサイトで確認してください。

(3) 注意事項

一旦納入された入学検定料は、どのようなことがあっても返還いたしません。

7. 出願手続上の注意事項

- (1) 入学を許可した後であっても、出願書類の記載と相違する事実が発見された場合は、入学を取り消すことがあります。
- (2) 出願受け付け後は出願事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号等に変更が生じた場合は、変更を証明する書類を提出していただく必要がありますので、本学務課学生係まで連絡してください。
- (3) 出願書類に記入漏れやその他不備のある場合は、受理しないことがありますので、出願の際には十分確認してください。
- (4) 一度受け付けをした出願書類及び入学検定料は、どのような理由があっても返還しません。
- (5) 募集要項の内容に修正等がある場合は、大学ホームページに掲載しますので出願書類作成前と送付前に確認してください。
- (6) 試験会場は受験票で指定していますので、指定された会場で受験してください。

8. 受験票

- (1) 受験票は、受験生本人が WEB 出願システムからダウンロードし、印刷します。受験票の送付は行いません。
- (2) 受験票は、WEB 出願システムを通じて、平成30年1月29日（月）に印刷可能となる予定です。試験日の5日前になんでもトップ画面で通知されていない場合は、お問い合わせください。
- (3) 受験票 PDF ファイルを各自、A4 サイズで印刷し、試験当日に持参してください。
- (4) 受験票は試験日ごとに別ファイルになっています。間違いのないよう、確認して持参してください。
- (5) 受験票には試験室および集合場所は記載されていません。試験室は試験日当日掲示します。
- (6) 受験番号は志願者数を示すものではありません。
- (7) 受験票は試験日以降、再ダウンロードできなくなりますので、ご注意ください。
- (8) 万一、試験当日に受験票を忘れた者は、速やかに試験本部で仮受験票の交付を受けてください。

9. 障がいを有する等の入学志願者との事前相談

本学に入学を志願する者で、障がいを有する等、受験上及び修学上の配慮を必要とする可能性がある場合は、下記により出願前に必ず連絡し、相談してください。また、相談期限後に不慮の事故等により身体等に障がいを有することとなった場合は、速やかに相談してください。

(1) 相談時期 平成29年12月4日(月)から12月8日(金)まで

(2) 相談方法

事前に連絡先まで電話連絡し、本学で定める相談申請書(住所・氏名・性別・連絡先・志望学科・障がいの症状及び状況・受験上、修学上特別な配慮を希望する事項・出身学校等で取られていた特別措置を明記してください)及び診断書等必要書類を添付し、提出してください。必要な場合には、本学において志願者又はその立場を代弁し得る関係者との面談を行います。

(3) 連絡先 P. 10「5. 出願先」と同じ

IV 受験上の注意事項

1. 試験場への入退場

- (1) 受験生は、試験開始の30分前までに指定された試験室に入室し、着席してください。
- (2) 駐車場がありませんので、公共交通機関等をご利用ください。公共交通をご利用の方は、帰りの交通機関の運行時間等にご注意ください。
- (3) 指定された試験場、試験室以外では、いかなる理由があっても受験は出来ません。

2. 個人的事情による遅刻者の扱い

- (1) 試験開始後、**30分以内**の遅刻に限り受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。
- (2) 面接試験において、開始時に不在であった場合には、欠席したものとして取り扱います。

3. 公共交通機関の遅延による遅刻者の扱い

- (1) 公共交通機関の大幅な遅延による遅刻の場合は、遅刻者を別室での受験を認めることができます。試験場入口の係員に申し出て下さい。
- (2) 公共交通機関の大幅な遅延が生じ、試験当日多くの受験生に影響があると本学が判断した場合、試験実施に支障をきたさない範囲で、全体の試験開始時間を繰り下げることがあります。ただし、このことに伴う受験生の個人的損害について本学は責任を負いません。

4. 所持品

- (1) 受験票：試験当日は、本学の受験票を白色のA4用紙で印刷して必ず持参してください。試験当日は常に受験票を携帯する必要があります。また、受験票は入学手続きの際に必要となりますので、試験後も大切に保管してください。
- (2) 腕時計：各自で持参してください。試験室に時計はありません。また、時計の貸出は行いません。
- (3) 筆記用具等：試験当日は、筆記用具を必ず持参してください。詳細は下記参照。

<試験中に使用を認めるもの>

- ・鉛筆(黒「HB」「B」)、シャープペンシル(黒「HB」「B」) ・消しゴム
- ・鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可)
- ・時計(辞書や電卓などの機能があるものや、それらの機能の有無が判別しにくいもの・秒針音のするもの・大型のものは不可) ・目薬

- ・マスク
- ・ハンカチ
- ・ティッシュペーパー（袋または箱から中身だけ取り出したもの）

＜試験中に使用を認めないものの例＞

- ・携帯電話、スマートフォン、タブレット端末、ウェラブル端末等の電子通信機器等
- ・携帯電話、携帯音楽プレーヤー等、音を発するもの
- ・時計やストップウォッチのアラーム機能や時報機能（これらの機能は試験前に必ず解除してください）
- ・定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）
- ・コンパス
- ・翻訳機、電子辞書、電卓、そろばん
- ・ボールペン、赤ペン、色鉛筆、万年筆、色マーカーペン（蛍光ペン等）、付箋
- ・筆入れ（ペンケース）
- ・耳せん

等

（4）昼食：昼食の用意をお願いいたします。なお、昼食の販売は行いません。

5. 受験心得

- （1）試験時間中は、監督者の指示に従ってください。不正行為を行った者は失格とします。
- （2）受験票のほか、「試験中に使用を認めるもの」以外の所持品を机上に置くことはできません。
- （3）受験票は、試験時に試験監督の指示に従って明示できるよう、受験票の1ページ目が見えるように4つ折りし、机の上の受験番号ラベルの手前に置いてください。
- （4）携帯電話やスマートフォン、スマートウォッチなどのウェラブル端末は、アラーム機能を止め、本体の電源を切って、かばんに入れ、身に付けないでください。机の上に置けないものは、かばん等に入れ、机の下に置いてください。なお、試験時間中にかばん等の中で音などが発生した場合は、監督者が本人の了承を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験場本部で当該試験時間終了まで保管します。
- （5）座布団、ひざ掛けの使用を希望する場合は、試験開始前に挙手し、監督者の許可を得て使用してください。
- （6）耳せんは、試験監督の指示等が聞き取れないことがあるので使用できません。
- （7）試験時間中に日常的な生活騒音等が発生した場合でも救済措置は行いません。
- （8）顔写真照合を行う際に、一時マスクを外していただくことがあります。
- （9）公正な入学試験の実施を妨げるような行為があったと認められた場合、当該年度の本学におけるすべての入学試験において不合格とします。
- （10）試験時間中は退出することはできません。試験時間中に体調不良又はトイレ等により、やむを得ず退出を希望する場合には、挙手をして監督者に知らせ、その指示に従ってください。ただし受験を中断した場合でも、試験時間の延長は認めません。
- （11）問題用紙および解答用紙を配付する試験では、用紙に記載してある注意事項をよく読んでください。
- （12）試験室における受験生間の物品の貸借は一切認めません。

6. その他

- (1) 試験当日に該当する試験を全科目受験しなかった者は、入学者選抜の対象から除きます。
- (2) 学生募集要項の受験上の注意のページについては印刷するなど、試験当日も確認できるようにしてください。
- (3) 本学では宿泊施設の斡旋はしておりません。
- (4) 試験会場及びその周辺で合格電報、レタックス等の受け付けを行う者がいても、本学とは一切関係がなく、トラブル等が生じても責任を負えませんので注意してください。
- (5) 試験日前日の午前に限り下見はできますが、建物内（試験室等）への立ち入りはできません。
- (6) 基礎学力検査前に、個々に面接試験に使用する面接カードを記入していただきます。また、面接試験会場には、受験票のみ持ち込みを許可します。
- (7) 不測の事態等が生じ試験実施が困難であると判断した場合は、中止又は試験形態を変更する事があります。ただし、このことに伴う受験生の個人的損害について本学は責任を負いません。
- (8) 試験の実施に関して変更等がある場合は、本学ホームページに掲載しますので、試験前に確認してください。
- (9) その他必要が生じた場合は、後日通知します。

V 合格発表

1. 発表期日

平成30年2月16日（金）10時00分以降

2. 発表方法

本学1号館正面掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに合格者には、「合格通知書」及び「入学関係書類」等を速達で郵送します。また、合格者の受験番号は本学ホームページ(<http://www.maebashi-it.ac.jp>)で、発表の2時間後を目途に掲載しますが、合格通知書の送付をもって正式通知とします。不合格者には通知を行いません。電話等による合否に関する問い合わせには一切応じません。

VI 入学手続

1. 入学手続

- (1) 入学手続期間
平成30年2月27日（火）17：00まで（必着）
- (2) 入学手続方法
手続書類の提出は、「郵送」又は「持参」により行ってください。
「郵送」の場合は、必ず簡易書留・速達とし、入学手続期間最終日の17時00分必着とします。「持参」の場合は、平日の9時00分から17時00分までとします。
- (3) 入学手続先
〒371-0816 群馬県前橋市上佐鳥町460番地1
前橋工科大学 学務課学生係 [1号館1階事務局]
TEL 027-265-7361

(4) 入学手続上の注意事項

- ① 期間内に手続を完了しなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。
- ② 必要な書類がすべてそろっていない場合は受け付けませんので、書類提出の際には十分確認をしてください。また、入学手続期間を過ぎて到着したものは受け付けませんので、郵送の場合には所要日数を十分に考慮して発送してください。
- ③ 総合デザイン工学科B日程に合格し、入学料を納入した者が、本学の一般選抜試験に合格し入学手続きをする場合、入学料は納入済みとし、新たに納入する必要はありません。
- ④ 入学手続完了後、やむを得ない理由で入学を辞退する場合は、至急本学に連絡し、平成30年3月31日【必着】までに所定の入学辞退届を提出してください。
- ⑤ 「卒業（修了）見込み」で出願した者が、平成30年3月31日までに卒業（修了）できなかった場合は、入学許可を取り消します。
- ⑥ 一度受け付けをした入学手続書類及び納入された入学料は、どのような理由があっても返還しません。

2. 入学に係る経費

[総合デザイン工学科]

		金額	納入時期
入 学 料		282,000円	入学手続時
141,000円 [前橋市内居住者] (注1、2)			
諸 経 費	後援会費	50,000円	入学前
	同窓会費	20,000円	
	災害傷害保険料	2,760円	
	学生自治会費	21,000円	
授業料		前期 200,900円	4月
後期 200,900円			10月

(注1) 「前橋市内居住者」とは、入学する者または配偶者もしくは1親等の親族が平成30年4月1日において引き続き1年以上前橋市に住所を有している者とします。

(平成29年4月1日から平成30年4月1日までの間、前橋市に住民登録がある者)

(注2) 「前橋市内居住者」として入学料を納入し、入学した者は、平成30年4月1日以降に取得した前橋市の住民票の写し(平成30年4月1日以降に転出した者は住民票の除票)を提出していただきます。なお、前橋市内居住者の条件を満たしていないことが判明した場合は、差額を納入していただくことになりますので、ご注意ください。

※ 上記の額は、平成29年4月1日現在のものです。改定した場合は、改定後の額が適用されます。

また、教科書購入等のために別途費用が必要となります。

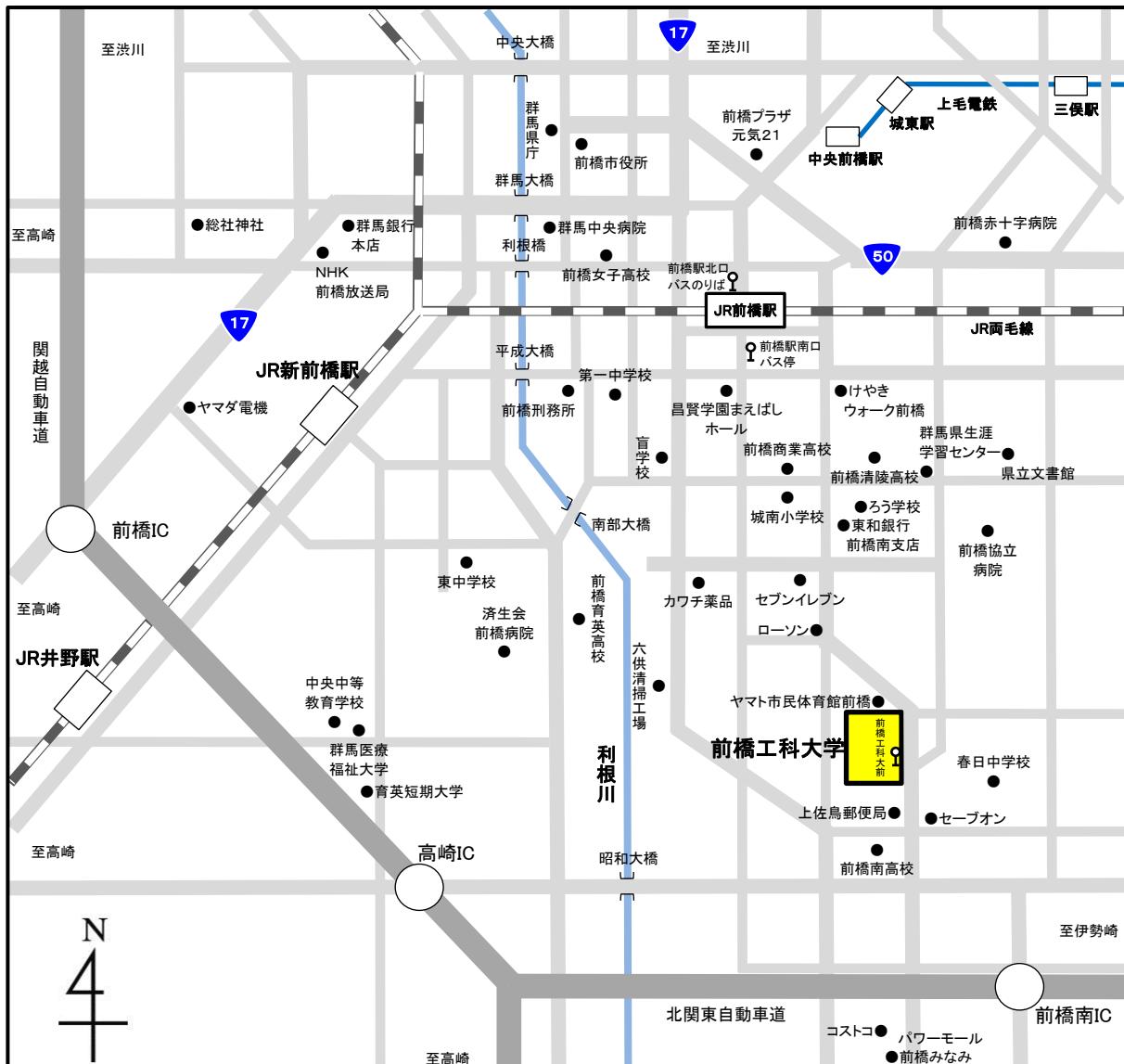
VII その他

1. 個人情報の取り扱い

前橋工科大学では、提出された書類及び入学試験の実施により志願者の個人情報を取得しますが、これらの個人情報については、関係法令を順守し、次の目的以外には利用しませんので予めご了承ください。

- (1) 入学者の選抜及び入学手続業務を行うために利用します。
- (2) 統計資料の作成や今後の入学者選抜方法の検討資料を作成するために利用します。
- (3) 入学者の個人情報は、教務関係、学生支援関係及び授業料徴収業務関係の業務を行うために利用します。また、本学関連団体である前橋工科大学後援会、前橋工科大学同窓会及び前橋工科大学学生自治会において、各団体の運営に必要な範囲内で利用します。

前橋工科大学案内図



交通機関のご案内

- バス JR前橋駅北口4番のりばから約10分 「前橋工科大前」 下車
〔永井バス：新町玉村線、天川原町経由下川団地線〕 片道200円
- タクシー 約10分
- 徒歩 約30分